

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について

<参考資料>
 2024年5月10日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度(Bq/L)】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井運転状況
2015. 11. 12(木)	6. 9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16(月)	/	8. 4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2024. 3. 28(木)	23	/	※3	/	9. 1	/	20	/	87	200	220	/	汲み上げ中
2024. 4. 1(月)	/	35	/	83	/	11	/	56	/	200	/	130	汲み上げ中
2024. 4. 4(木)	24	/	※3	/	5. 5	/	23	/	89	210	210	/	汲み上げ中
2024. 4. 8(月)	/	37	/	84	/	13	/	61	/	200	/	140	汲み上げ中
2024. 4. 11(木)	21	/	※3	/	4. 4	/	21	/	88	200	200	/	汲み上げ中
2024. 4. 15(月)	/	37	/	82	/	12	/	63	/	190	/	140	汲み上げ中
2024. 4. 18(木) (①) ※1	22	37	85※4	82	5. 3	12	19	63	91	200	190	140	汲み上げ中
2024. 4. 22(月) (②) ※2	22	38	85	90	5. 3	11	19	62	91	190	190	130	汲み上げ中
トリチウム上昇傾向評価用 (③)	22	38	85	90	5. 3	11	19	62	91	990	190	130	

※1 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 2、No. 4、No. 6、No. 8、No. 12) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※2 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 1、No. 3、No. 5、No. 7、No. 9、No. 11) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※3 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※4 今回の評価期間においてサンプリングが実施できなかったため、至近の分析結果を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
汲み上げ比率 (④) ※A	0. 4273	0. 2299	0. 0000	0. 1284	0. 0018	0. 0280	0. 0204	0. 0728	0. 0561	0. 0080	0. 0039	0. 0234	1. 0000

※A No. 1～12: 4/21(日)～4/22(月)の汲み上げ実績をもとに算出している。表記は小数点第五位を四捨五入した値。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度(Bq/L))】

	各揚水井の評価値												一時貯留タンク内 トリチウム濃度
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	
2024. 4. 15(月) ※B	9. 2	8. 8	0. 0	9. 9	0. 0	0. 3	0. 4	4. 3	5. 0	1. 1	0. 7	3. 2	42. 8
2024. 4. 18(木) (①×④)	9. 4	8. 5	0. 0	10. 5	0. 0	0. 3	0. 4	4. 6	5. 1	1. 6	0. 7	3. 3	44. 5
2024. 4. 22(月) (②×④)	9. 4	8. 7	0. 0	11. 6	0. 0	0. 3	0. 4	4. 5	5. 1	1. 5	0. 7	3. 0	45. 3
トリチウム上昇傾向評価用 (③×④) ※C	9. 4	8. 7	0. 0	11. 6	0. 0	0. 3	0. 4	4. 5	5. 1	8. 0	0. 7	3. 0	51. 7

※B 参考 (前回評価結果)

※C 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、No. 10において、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続したことを仮定し、トリチウム濃度を評価したものを。